

2025 年 12 月 18 日
株式会社オンワードコーポレートデザイン

【オンワードコーポレートデザインの「アップサイクル」に関する 2025 年の取り組み】 学生服をアップサイクルした卒業記念品や、使用済みフィルムを活用した作業服

株式会社オンワードコーポレートデザイン（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：村上 哲）は、「一人ひとりの『はたらく、まなぶ、つかう』をエシカルに」というサステナビリティ方針を掲げ、サステナブル素材の企画提案の促進や、環境・社会に配慮した提案を行っています。この度、当社が 2025 年に取り組んだアップサイクルの事例をまとめました。



アップサイクルとは、本来であれば廃棄されるはずのものに付加価値を加え、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせることで、持続可能なモノづくりを推進する取り組みです。

当社では、昨今のサステナブルへの関心の高まりを背景に、企業のみならず学生や学校法人、医療法人からの問い合わせが増えています。今年はさらに様々なサプライヤーと協力することで、繊維から什器の表面材、フィルムからユニフォームを製作するなど、手法の幅が広がりました。廃棄物の量や素材を考慮しながら、もともと使用されていた際の価値やストーリーを表現することを大切に、ただ廃棄を減らすだけでなく、情緒的価値を高め、取り組みの輪を広げることを目指しています。

■ 2025 年の主なアップサイクル事例

1. 思い出の詰まった学生服を卒業記念品にアップサイクル（横浜創学館高等学校）
2. リフォームで不要になったカーテンを新たな部屋の室名サインにアップサイクル（東京農業大学 第三高等学校）
3. TDK の部品製造工程で使用済みとなるフィルムをリサイクルした作業服を製作（TDK）
4. 飛行機の廃シートカバーを再活用したパッチワーククッション（ANA ホールディングス）

■ このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いいたします

（株）オンワードコーポレートデザイン 広報担当 三島

TEL : 03-5226-1333 E-mail : pr-sj@onward.co.jp

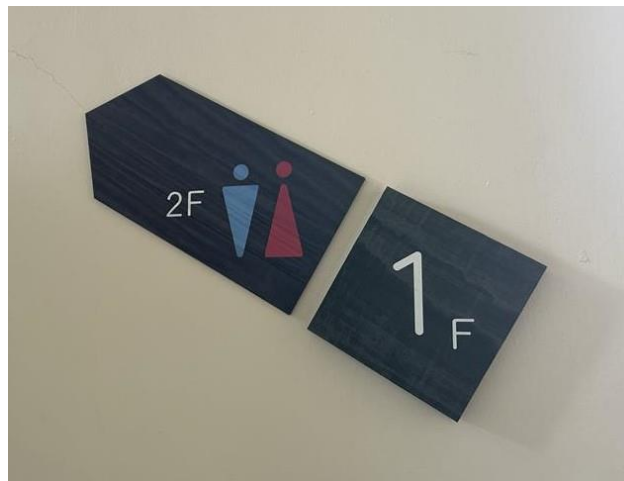
1. 思い出の詰まった学生服を卒業記念品にアップサイクル（横浜創学館高等学校）

横浜創学館高等学校（本校：神奈川県横浜市 校長：廣瀬 裕 以下、「横浜創学館」）は、2023 年 4 月に学生服をリニューアルしました。2025 度の卒業生は、リニューアル前の学生服を着用している最後の学年です。

従来、横浜創学館では卒業生寄贈品としてパイプ椅子や時計などが採用されていましたが、「歴史ある学生服を何かしらの形に残したい」「ストーリー性のある寄贈品を製作したい」という卒業生と学校側の要望を受け、卒業生が3年間着用していた学生服を回収してアップサイクルし、学校生活の思い出が息づく寄贈品として「校歌レリーフ」と「廊下の階数表示・トイレのサイン」を製作しました。

【関連リリース】

3 年間の思い出がつまった学生服をアップサイクル：<https://onward-cd.co.jp/topics/1599/>



2. リフォームで不要になったカーテンを新たな部屋の室名サインにアップサイクル（東京農業大学 第三高等学校）

東京農業大学 第三高等学校（本校：埼玉県東松山市 校長：神山 達人 以下、「東農大三高」）の“視聴覚室”を、学生の主体的な学習を支援する空間“ラーニング・コモンズ”へとリニューアルする空間づくりを行いました。

今回のリニューアルにより廃棄対象になっていた改修前の教室で使用していたカーテンを、捨てずにアップサイクルし、“ラーニング・コモンズ”の室名のサインを製作しました。

【関連リリース】

学校の魅力を高める新たな学び合いの場“ラーニング・コモンズ”をデザイン：<https://onward-cd.co.jp/topics/1606/>



■ このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いいたします

(株)オンワードコーポレートデザイン 広報担当 三島

TEL : 03-5226-1333 E-mail : pr-sj@onward.co.jp

3.TDK の部品製造工程で使用済みとなるフィルムをリサイクルした作業服を製作（TDK）

TDK 株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長：齋藤 昇、以下「TDK」）の積層セラミックコンデンサの製造工程で使用済みとなるフィルムをリサイクルした生地で作業服（夏用上着）を製作しました。TDK が使用済みフィルムに特殊処理を施し、東レ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長：大矢 光雄）がリサイクル糸に加工して生地を生産し、当社がその生地を用いて作業服を製作しています。

【関連リリース】

・TDK の部品製造工程で使用済みとなるフィルムをリサイクルした作業服を製作：<https://onward-cd.co.jp/topics/2059/>



4. 飛行機の廃シートカバーを再活用したパッチワーククッション（ANA ホールディングス）

ANA ホールディングス株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：芝田 浩二）との共同アップサイクルの取り組み第2弾として、廃棄対象のシートカバーから「ANA 特製パッチワーククッション」を製作しました。第2弾となる今回は、第1弾のルームシューズ製作過程でシートカバーから型を切り抜いた後に残った「端切れ」を再活用した「ANA 特製パッチワーククッション」です。パッチワーククッションの裏地には、普通席とプレミアムシートを仕切るために使用されていた客室のギャレーのカーテンを採用しています。

【関連リリース】

・【ANA とオンワードコーポレートデザインの共同アップサイクル第2弾】飛行機の廃シートカバーを再活用したパッチワーククッションを8月4日(月)から販売開始：<https://onward-cd.co.jp/topics/2162/>



■ このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いいたします

(株)オンワードコーポレートデザイン 広報担当 三島

TEL：03-5226-1333 E-mail：pr-sj@onward.co.jp

■株式会社オンワードコーポレートデザイン

イノベーションデザイン Div. サステナブル推進課 原之将コメント

今年は不要になった学生服に付加価値を与えた卒業記念品や、毎日着用するユニフォームなど、シンボリックかつ日常生活に身近なものへアップサイクルを行いました。廃棄量を削減するだけでなく、取り組みを通じて、より多くの方が日常の中でサステナビリティについての意識を向上するきっかけになれば幸いです。

アップサイクルの手法は、様々なサプライヤーの皆様の協力もあり、幅が広がってきています。今後も顧客やサプライヤーと手を取り合って、業界全体で資源の無駄を減らし、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。

■株式会社オンワードコーポレートデザイン概要

オンワードコーポレートデザインは、法人向けのユニフォームやセールスプロモーション、空間づくりを通じて顧客ブランド支援をする会社です。創業から 60 年以上、2,000 社を超える企業の課題と向き合ってきたノウハウやオンワードグループのモノづくりの知見を武器に、顧客の“らしさ”や“ありたい”をつくります。

代表者：代表取締役社長 村上 哲

所在地：〒102-8115 東京都千代田区飯田橋二丁目 10-10

設立：1962 年（昭和 37 年）4 月 23 日

URL：<https://www.onward-cd.co.jp>

【各サービスサイト】

企業向けユニフォーム：<https://uniform.onward-cd.co.jp/>

学生服：<https://school.onward-cd.co.jp/>

メディカルウェア：<https://medical.onward-cd.co.jp/>

セールスプロモーション：<https://solution.onward-cd.co.jp/>

■ このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いいたします

(株)オンワードコーポレートデザイン 広報担当 三島

TEL：03-5226-1333 E-mail：pr-sj@onward.co.jp